

授業科目（ナンバリング）	薬局経営学（NF331） （実践的教育科目）			担当教員	早川 正信 （実務経験のある教員）		
展開方法	講義	単位数	1.5 単位	開講年次・時期	3 年・後期	必修・選択	必修
授 業 の ね ら い							アクティブラーニングの類型
<p>政府は薬局に患者本位の医薬分業の実現に向けて、患者の服薬状況を一元的・継続的に把握し業務を行う「かかりつけ薬剤師」を育成し、また「地域に貢献する薬局」を志向し物から人への施策を講じている。一方で、薬剤師教育への6年制導入や医薬品販売制度の改革、薬局を医療機関と同様の医療提供施設と位置づけるなどの法律改正も行われており、薬局開設者及び薬剤師をはじめ、薬学生、薬学教育関係者は、法改正や規制緩和といった新しい制度・流れに的確に対応して行くことが求められている。薬局・薬剤師の新しい業務と役割を習得するため、薬局経営に関する情報をもとにした授業、学期終盤でレポート作成、また受講者の発表など能動的な学修を喚起する授業を行う。</p>							②③⑥⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力							
情報収集、分析力	関係官庁のホームページやニュース等から薬局の求められている業務を指摘できる。				・定期試験	20%	
コミュニケーション力	患者や住民の悩みに対し、分かりやすく対処法を説明できる。				・受講者の発表	20%	
協働・課題解決力	医療の課題に対しディスカッションを通して、解決策を思索し考えを述べる事が出来る。				・定期試験 ・グループディスカッション	30% 10%	
多様性理解力	諸外国との薬局業務の違いの利点、欠点を説明出来る。				・課題レポート	20%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>定期試験の成績を50%とし筆記試験を行う。第13回目終了時に課題レポートを与え、それまでの授業内容に関する事項を問う。また、レポートのフィードバックを第15回目の授業で行い、定期試験で再度筆記させる。受講者の発表については、授業内で指示する。</p>							
授 業 の 概 要							
<p>薬局・薬剤師の新しい業務と役割を修得するため、薬局経営の実務経験を有する教員が、薬局経営に関する情報をもとにした授業、学期終盤でレポート作成、また受講者の発表など能動的な学修を喚起する授業を行う。 この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、112.5分です。</p>							
教 科 書 ・ 参 考 書							
<p>教科書：薬局管理総論（薬事日報社） 参考資料：講師が準備する配布資料 ※主に講師が準備する配布資料で講義を行う。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>近年、我が国の薬局業務に対する期待は増大し、医薬分業の進展とともに物から人へ、薬局内から地域へとその方向性も変遷を続けている。薬剤師が国民の健康な生活にとって不可欠な職能であること、高い資質を維持していくことが国民の負託に応えることに繋がることを理解し、その業務に誇りを持つようになって欲しい。そのためにも社会のニュースなど情報を迅速に収集し理解する努力をしてもらいたい。</p>							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習	到達目標番号*
1	総説	薬局の現状と課題	教科書 p1～26 配布する資料を予習・復習すること。	23, 24
2	〃	これからの薬局・薬剤師	教科書 p28～34 配布する資料を予習・復習すること。	8, 26
3	薬局の業務	薬局業務の概要 調剤業務の概要 販売業務の概要 (販売形態・薬局製剤)	教科書 p36～50 配布する資料を予習・復習すること。	106, 109
4	〃	薬局で行う医薬品情報の収集と提供 薬局で行う在宅医療と介護保険	教科書 p52～57 配布する資料を予習・復習すること。	1039
5	〃	薬局と研修 薬局業務とその所要時間 薬局と学校保健活動	教科書 p58～65 配布する資料を予習・復習すること。	1047
6	情報収集のための団体と専門誌の紹介	薬剤師会・薬学団体及び 薬業団体等の例示 専門誌出版社	教科書 p67～76 配布する資料を予習・復習すること。	9
7	薬局の管理	人材及び薬物の管理 財務管理 薬局の構造と設備 情報の管理	教科書 p79～95 配布する資料を予習・復習すること。	111
8	薬局の経営	薬局経営の動向 経営努力の方法と実践 経営業績評価と対策	教科書 p96～109 配布する資料を予 習・復習すること。	106
9	薬学と教育	薬学教育と薬剤師教育 実習受入薬局の責務と今後の課題 薬剤師の生涯学習	教科書 p112～142 配布する資料を予習・復習すること。	71
10	薬局の規制と知識	薬局と規制 医薬品等の基礎知識 薬局・医薬品販売業の規制 医薬品の販売制度	教科書 p145～163 配布する資料を予習・復習すること。	959
11	〃	医薬品の区分別、販売、情報提供及び 指導の規制 調剤された薬剤の規制 薬局製造販売医薬品の製造に関する 規制	教科書 p171～195 配布する資料を予習・復習すること。	1053
12	〃	店舗販売業に関する規制 医薬部外品の規制と定義 健康食品等の規制と知識 毒劇物の販売の基礎知識	教科書 p197～213 配布する資料を予習・復習すること。	959
13	薬局の業務と責任	薬局の業務と責任 責任の種類と事例 他の責任制度との関係	教科書 p215～221 配布する資料を予習・復習すること。	944
14	薬局開設に必要な基礎知識	販売の構成比率から見た薬局の形態 立地の選定 薬局の規模と費用 薬局経営と利益	教科書 p222～245 配布する資料を予習・復習すること。	73
15	薬局開設に必要な法的手続き	薬局開設許可申請の手続き 処方箋による調剤に関して必要な法的 手続き及び薬局製造販売医薬品の 製造をおこなう場合の手続き	教科書 p249～271 配布する資料を予習・復習すること。	73
16	定期試験			

注) 上記の第1回～第15回は、授業の概要を示したもので、講義の順番は変更される場合があります。

*到達目標番号と到達目標の対応は、巻末のコアカリ SB0 番号/項目対応表を参照して下さい。